

経営成績および財政状態

■ 決算概要

2020年3月期の世界経済は、貿易摩擦問題をはじめとする不安定な国際情勢等により、先行きの不透明な状況が続きました。日本経済は、企業収益や雇用、所得環境の改善等を背景に底堅く推移したものの、消費増税や台風等の影響で2019年10～12月の実質GDP成長率がマイナスに転じるなど減速し始めました。2020年に入り、新型コロナウイルスの感染拡大により世界全体で経済活動が制限され、日本を含む世界経済に大きな影響を及ぼしています。このような状況下ではありましたが、2017年4月にスタートした前中期経営計画“Breakthrough for the Next Decade ～今を超え、新たな10年へ～”の最終年度である2020年3月期において、攻守両面における各施策を着実に推し進めました。

■ 売上高および損益の状況

2020年3月期の連結売上高は、前期比595億円（6.9%）増加の9,237億円となりました。

損益面では、不動産や航空・環境・エネルギー関連部門のビジネスが堅調に推移したこと等により、売上総利益は前期比236億円（14.9%）増加の1,819億円、営業利益は前期比114億円（14.3%）増加の918億円、経常利益は前期比67億円（7.7%）増加の943億円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比19億円（2.8%）増加の707億円となり、3期連続で過去最高益を更新しました。

■ 契約実行高の状況

営業面では、米国販売金融事業会社ENGSH Holdings Inc.の連結子会社化やグローバルアセット関連のアセット積み上げ等により、新規契約実行高は前期比8.8%増加の1兆8,817億円となりました。取引種別別契約実行高は、リースが前期比0.8%増加の9,123億円（うちファイナンス・リース取引5,163億円、オペレーティング・リース取引3,959億円）、割賦が前期比18.3%減少の730億円、貸付が前期比18.3%増加の7,611億円、その他が前期比47.3%増加の1,352億円となりました。

■ 財政状態

2020年3月期末の総資産は、前期末比4,950億円増加して6兆2,859億円となりました。純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益の積み上げ等により、前期末比202億円増加の7,988億円となりました。自己資本比率は、2020年3

月期末に金融環境の急激な変化に備え、営業活動に必要な資金を前広に調達し、現金及び預金を積み増した影響により、前期末比0.6ポイント低下して12.4%となりました。なお、2020年3月期末の現金及び預金の残高を前期末並みとした場合の自己資本比率は前期末とほぼ同水準となります。

■ キャッシュ・フロー

2020年3月期末における現金及び現金同等物（以下、資金）は、前期末比2,690億円（144.3%）増加して4,555億円となりました。資金が2,690億円増加した内訳は、財務活動により5,523億円の資金を獲得した一方、営業活動において2,521億円、投資活動により329億円の資金を使用したことによるものです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益990億円に、賃貸資産に係る減価償却費・除却損及び売却原価を調整した収入2,504億円を、賃貸資産及びその他の営業資産の取得による支出4,597億円、貸付債権の増加による支出393億円、リース債権及びリース投資資産の増加による支出325億円、法人税等の支払による支出205億円等に振り向けた結果、差し引き2,521億円の資金支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券・子会社株式等の売却及び償還による収入67億円に対し、投資有価証券・子会社株式等の取得による支出353億円および社用資産の取得による支出43億円等により、329億円の資金支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、直接調達で1,245億円、銀行借入等の間接調達で4,534億円の純収入となり、配当金の支払額257億円等を差し引き5,523億円の資金収入となりました。

■ 利益配分の基本方針と配当

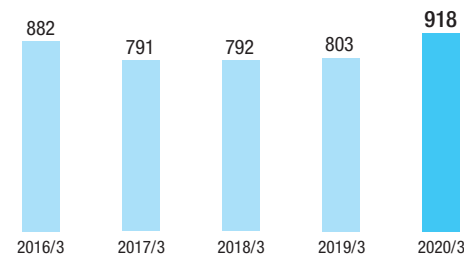
当社は、自己資本充実とのバランスに留意しつつ、継続的かつ安定的に配当を実施することを利益配分の基本方針としています。

この方針に基づき、2020年3月期の配当金は、1株当たり25円00銭（中間配当金12円50銭、期末配当金12円50銭）としました。前期比で1円50銭の増配となります。

なお、当社は2013年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき10株の株式分割を行っており、当該株式分割を過年度に遡及させた場合、21期連続の増配となります。

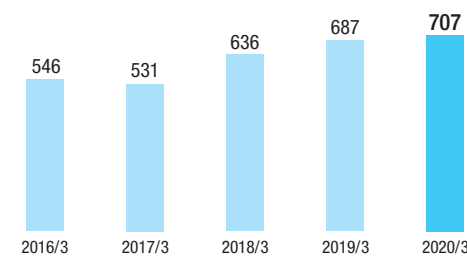
営業利益

（億円）



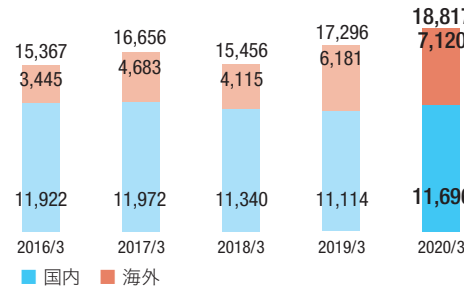
親会社株主に帰属する当期純利益

（億円）



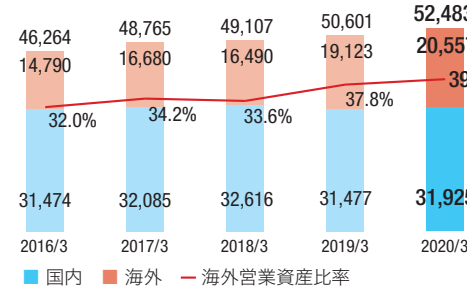
契約実行高（国内外別）

（億円）



営業資産残高（国内外別）および海外営業資産比率※

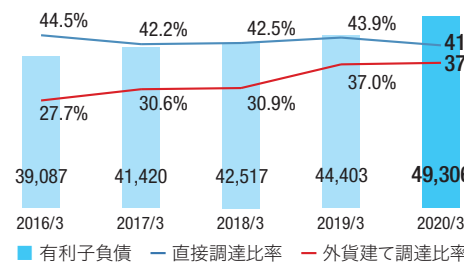
（億円）



※ 2021年3月期第1四半期決算より定義変更のため、2018年3月期から2020年3月期の決算概要資料記載の数値と相違があります。

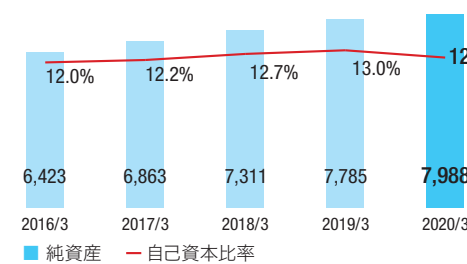
有利子負債および調達比率

（億円）



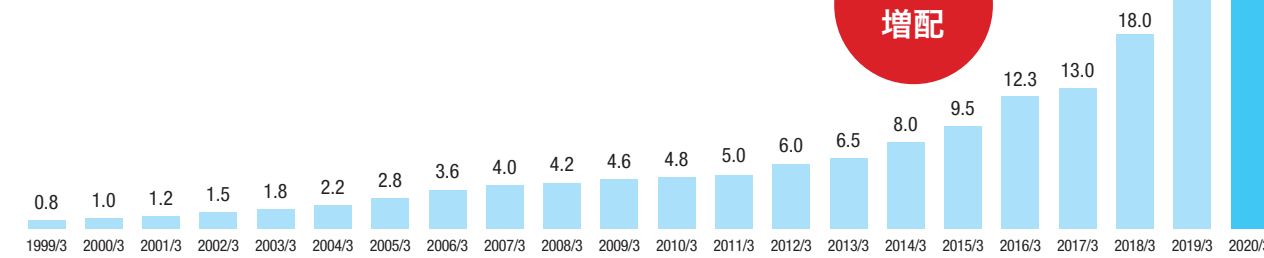
純資産および自己資本比率

（億円）



1株当たり配当金※

（円）



※ 当社は、2013年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき10株の株式分割を行っています。1株当たり配当金については、過年度分においても当該株式分割が行われたと仮定して記載しています。